

病院費用に対する財政援助

Dignity Health の「財政援助ポリシー」には、財政援助プログラムに関する説明が記載されています。このプログラムは、Dignity Health が提供する医学的に必要な病院サービスに対する支払いの支援を受けるための特定の収入要件を満たしている、無保険または過少保険の患者さんが利用できます。無保険の患者さんは、民間保険か行政プログラムかを問わず、健康保険の適用を一切受けず、病院費用の払い戻しを受ける権利をもたない方です。過少保険患者さんは、健康保険の適用を受けられるものの、病院費用が高額で、全額を保険でカバーすることができない方です。

病院費用を支払えない可能性をご心配の方には、経済的状況や受けた治療内容に応じて、Dignity Health が治療費の割引や無利子の支払いプラン、または治療費の無料化をご提案します。Patient Financial Services（患者向けフィナンシャルサービス）チームのメンバーが、財政援助を受ける資格があるか否かの判定をお手伝いし、申請の手順をご説明します。

行政プログラム利用資格

Medi-Cal、Medicaid、Medicare、Healthy Familiesなどの政府後援のプログラムに関する詳しい情報は、www.healthcare.gov をご覧ください。各 Dignity Health 系病院で、フィナンシャルカウンセラーに相談することもできます。

Dignity Health の使命

Dignity Health は、イエスの癒しを広めることに鋭意取り組んでいます。Dignity Health のスタッフは以下のことに専心しています

- ・特別な配慮により認められた、クオリティが高く手頃な公共医療を提供すること
- ・気の毒な境遇にあり権利を剥奪された我々の同志のために奉仕し主張すること
- ・生活の質の向上を目指し、地域社会で他者に協力すること

Dignity Health の責務

Patient Financial Services（患者向けフィナンシャルサービス）チームは、実際の費用と利用できる財政援助の選択肢を把握するためのお手伝いをします。病院費用を支払えない場合や、支払いプランの組み立てをご希望の場合はお問い合わせください。



実際の病院費用
の把握
利用できる
財政援助の選択
肢の把握



実際の費用の把握

Dignity Health から届いた請求書には、入院に伴う料金（例：病室、処置、検査、看護、投薬）が記載されています。Patient Financial Services（患者向けフィナンシャルサービス）チームは、治療を受ける前に、請求される代金の推定額を提示できます。Patient Financial Services（患者向けフィナンシャルサービス）に電話すると、退院後に項目別に記載した請求明細書の提示を求めることがあります。

こちらはあなたの WID 番号です。自動音声通話システムを利用する場合にこれを使用します。

こちらは実際の料金と支払額または支払保険金額の概要です。

こちらはご自身の個人的アカウント番号です。アカウントに関するお問い合わせ時にはこちらをお使いください。



実際の費用のお支払い

保険に関する情報をご提示いただいた場合は、代理で保険金の支払要求を提出いたします。支払わなければならない金額が病院または保険会社によって決定している場合は、左の図のような「差引請求額」通知書をこちらから送信します。

支払方法

オンライン支払う場合:

www.dignityhealth.org/billpay

電話で支払う場合: 左の図のような請求明細書に記載の電話番号におかけください

直接支払う場合: 当該の Dignity Health 病院にお越しください

お支払いは現金、クレジットカード、為替、銀行小切手または個人小切手にて承ります。

その他に受け取る可能性のある請求書

治療に協力した医師または専門医から別途請求書が届くことがあります。これには救急医、麻酔医、放射線科医、家庭医、ホスピスの医師および / または病理医などが該当します。このような医師は、そこで患者の治療にあたることは許可されていますが、病院に直接雇用されている医師ではないため、別途請求書を送付します。医師から届く可能性のある請求書について詳しく知りたい場合、あるいは財政援助について問い合わせたい場合は、事務局宛てに直接お電話ください。